

整形外科のご紹介 訪問看護ステーション開設

福祉有償運送車両

CONTENTS

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| ◆ 理事長あいさつ
磯野 倫夫 理事長 | ◆ 整形外科のご紹介
各務原リハビリテーション病院 |
| ◆ 訪問看護ステーション開設
24時間訪問介護看護あすか | ◆ Information NEWS
福祉有償運送のご案内 |
| ◆ 施設紹介
グループホーム菜の花 | ◆ リハビリ部門のご紹介
病棟理学療法士 |



ごあいさつ

医療法人社団 誠道会 理事長
社会福祉法人 成光会 業務執行理事

磯野 倫夫

令和7年10月は日本の政界で数十年に一度の大きな変化が起きつつあります。自民党に初の女性総裁となる高市早苗衆議院議員が選出され、さらに、このC&C秋号が皆様のお目に触れるころには、日本で初めての女性の内閣総理大臣が誕生しています。高市早苗氏が自民党総裁や日本の総理に選ばれる過程で、テレビや新聞などの旧来の一方向性のマスコミやインターネットを介した新しい双方向性の言論空間では、玉石混交の様々な情報が飛び交っていました。現代社会における各種情報メディアの発達やAI技術などの著しい進歩は、情報の真偽に対するメディアリテラシーや情報リテラシーのスキルが求められる時代になってきたと痛感しました。

さて、このような大きな政界の激動は、私の記憶にある中で、2度ありました。その都度、政治や社会の形が大きく変わってきた記憶があります。今回の政界の激変が私たち日本人にとってどのような変化をもたらすのか予測が付きませんが、少なくとも1990年半ばから続いている停滞した日本の経済を活性化してくれることを強く望みます。日本の場合、私たち医療・介護・福祉に携わる人々は、社会保障費から給付を受けていますが、高市早苗内閣においては3党合意の医療制度改革を進めていくと思われます。病床の削減や再編や効率化、医療DX、医療費自己負担の平等化、介護・障害従事者の処遇改善などがその内容です。今後、日本の経済が活性化することにより社会保障費が増えて、医療・介護・福祉に従事している人々に少しでも還元されることを切に願います。

日本の若者のためにも夢のある日本になってほしいと心から願い、初の女性の内閣総理大臣である高市早苗氏にエールを送りたいと思います。



整形外科

各務原リハビリテーション病院
大塚博巳

医師紹介

大塚 博巳 (おおつか ひろみ)



【資格】 日本専門医機構認定整形外科専門医 (1988年認定)
【学歴】 1981年 愛知医科大学卒業
【職歴】 1997～1998年
英国 Princess Elizabeth Orthopaedic Centre 留学
2007年 愛知医科大学 整形外科 准教授 (特任)
2015年 岐阜市民病院 人工関節センター 長
2021年より
各務原リハビリテーション病院 整形外科を担当

整形外科とは

整形外科は、骨・関節・筋肉・神経など、身体の運動器に関する「病気やけが」を診る診療科です。関節または首・背中の痛みやしびれ及び動きの制限などにより、日常動作 (例: 首を回す、肩を挙げる、腕を伸ばす、かがむ、座る、立ち上がる、歩くなど) に支障をきたす疾患の診断と治療を行っております。

主な診療対象

以下のような症状・疾患に対応しています。

● 歩行などの日常生活動作「かがむ、座る、立ち上がる、歩く、お辞儀するなど」に支障がある方

下肢や足の痛み・しびれ

変形性膝関節症、半月板損傷、関節炎、股関節疾患、足関節炎、痛風、腰椎疾患など

腰痛・下肢のしびれ

変形性脊椎症、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症など

背中や腰の痛み

変形性脊椎症、骨粗しょう症による椎体圧迫骨折など

● 上肢の動き「上を見る、首を回す、肩を挙げる、腕を伸ばして物を取る」に支障がある方

肩～肘の痛み・しびれ

頸椎ヘルニア、変形性頸椎症、頸椎捻挫、肩関節周囲炎、変形性肩関節症、腱板損傷、テニス肘など

手指の痛み・しびれ

腱鞘炎、手根管症候群、肘部管症候群、手関節炎、ばね指など

● 外傷・骨折

切り傷、擦り傷、打撲、骨折、脱臼など

● 骨粗しょう症

骨粗しょう症は高齢女性だけでなく、若年者や男性にも起こり得る病気です。気づかいうちに骨がもろくなり、「少しつまずいた」「椅子に勢いよく座った」などの軽い衝撃で骨折することがあります。特に肩や手、脊椎、大腿骨、股関節部の骨折が多く、日常生活や経済面に大きな影響を及ぼすだけでなく、生命に関わることもあります。

患者さん一人ひとりの状態に合わせて、以下のような診療を行っています。

- ・疾患への理解を深めていただくための丁寧な説明
- ・保存的かつ継続的な投薬・注射治療と定期的な検査
- ・リハビリテーションと日常生活の指導
- ・必要に応じて他病院への紹介

お気軽に
ご相談
ください



訪問看護ステーション開設



日頃より、当法人「24時間訪問介護看護あすか」のサービスにご理解ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

この度、当法人におきまして、令和7年8月1日付で、介護保険における「訪問看護」および「介護予防訪問看護」の指定を受け、サービス提供を開始いたしました。これにより、これまで提供してまいりました「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」に加え、「（介護予防）訪問看護」のサービス提供も可能となります。私たちは、地域の皆様が住み慣れたご自宅で安心して療養生活を送れるよう、より一層多様なニーズにお応えできる体制を整えました。今後とも、地域の皆様、そして医療・介護関係者の皆様との連携を密にし、利用者様への最適なケアを提供できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

訪問看護ってどんなサービス？

「訪問看護」とは、病気や障がいを抱えながらご自宅で療養されている方のご自宅に、看護師が訪問し、主治医の指示のもとで様々なケアを提供するサービスです。

サービスの内容	どのような方に
健康状態の観察	病気や体の状態が不安定な方、健康管理に不安がある方
医療処置・管理	点滴・服薬管理、褥瘡（床ずれ）の処置などが必要な方
身体のカケア	清拭や入浴介助など、専門的な身体のカケアが必要な方
介護相談・指導	ご家族が介護方法や療養生活について相談したい方

訪問看護と定期巡回サービスの違い

当法人では、看護師と介護士が連携してサービスを提供する「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」に加え、今回「訪問看護ステーション」を新たに開設しました。どちらも在宅での生活を支えるサービスですが、役割と費用体系が異なります。

サービス	特徴とメリット	スタッフ	費用体系
定期巡回サービス	1日に複数回の訪問が必要な方でも、毎月定額で安心してご利用いただけます。短時間の安否確認から、食事・排泄の介助まで、その都度対応することで、ご利用者様の安心を24時間365日支えます。	看護師 介護士	月額定額制
訪問看護	あらかじめ主治医の指示のもと設定された曜日に、訪問看護師がご利用者様宅に伺い、必要なケアや医療処置を行います。	看護師	訪問ごとに費用が発生

※定期巡回サービスと介護保険における訪問看護サービスを併用することはできません。ご自身の状況に合ったサービスをお選びいただけます。

費用と保険についてのご案内

「訪問看護」は、原則として介護保険が適用されますが、ご利用者様の病状や医師の判断により医療保険が適用される場合があります。

介護保険適用	要介護（要支援）認定を受けている方が対象です。ケアマネジャーが作成するケアプランに基づいてご利用いただけます。
医療保険適用	特定の難病をお持ちの方、末期がんの方、主治医から「特別訪問看護指示書」が発行された場合などです。

どちらの保険が適用されるか、そしてどのようなサービスがご本人に最適かは、ケアマネジャーや24時間訪問介護看護あすかにご相談ください。

私たちは、ご利用者様一人ひとりの「その人らしい生活」を尊重し、安心してご自宅で過ごしていただけるよう、心のこもったケアを提供します。
サービス内容について、ご不明な点やご相談がございましたら、いつでもお気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ先】
24時間訪問介護看護あすか
電話番号：058-384-2455

福祉有償運送のご案内

各務原リハビリテーション病院 うぬま在宅支援センターでは「福祉有償運送」を運営しています。
ぜひ、ご利用ください。

利用対象者

原則として、お住まいが各務原市内にある方で、

- ・介護保険による「要介護者」および「要支援者」
- ・身体障害者手帳をお持ちの方で、単独での移動が困難で支援が必要な方
- ・その他肢体不自由、内部障がい、その他の身体の障がいを有する方

利用内容

- ・ご自宅から、病院や介護施設、公共施設等への移送を行います。
 - ・乗降介助は行いますが、歩行介助、トイレ介助、買い物の付添等を行いません。
- (注) 必要な場合は付添者の同乗をお願いいたします。

利用時間

- ・曜日：月曜日～土曜日
 - ・時間：午前 9時～午後 4時
- (注) 日曜日、8/15、年末年始（12/31～1/3）は除きます。

利用方法

- ・ご利用いただくためには、事前登録およびご予約が必要です。まずはお電話にてお問合せください。
- ・お問合せの際は、お名前、希望の時間、出発の場所、人数、お身体の具合、介助の内容などを確認させていただきます。

利用エリア

- ・利用エリアは各務原市内全域、およびその周辺地域です。
- ・原則、当院を中心とした半径15km以内のエリアですが、エリア外も相談に応じます。
- ・発地または着地のどちらかが各務原市内になる必要があります。

利用料金など、詳しくはお電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ

各務原リハビリテーション病院
うぬま在宅支援センター

 080-3289-8645





認知症対応型共同生活介護

家庭的な雰囲気の中で、その人らしく 自由に生きがいのある生活を グループホーム菜の花

認知症対応型共同生活介護は、認知症の方を対象とした専門的なケアを提供するサービスです。家庭的な雰囲気ของกลุ่มホームで暮らしながら、利用者様ができる限り自立した生活を続けられるよう、食事や入浴などの日常生活支援サービスを提供します。

グループホーム菜の花では、1つの共同生活住居に5～9人の利用者様が介護スタッフとともに生活を共にします。

なお、ご利用の対象は、認知症と診断され要支援2以上の認定を受けている方となります。

理念

グループホーム菜の花は、施設ではなく「家」として生活の場であることを常に考え、スタッフと一緒にひとつの家族のように「アットホーム」な日常生活で一人ひとりの個性を尊重し、残存能力を活かし、認知症の進行抑制に努めます。

特徴

グループホーム菜の花は、各務原リハビリテーション病院と密接に連携し、安心して暮らせる環境を提供しています。建物は平屋造りで、ユニット間が連結しているため移動が容易であり、利用者様同士の交流を深めることができる環境が整っています。

また、敷地内には誠道会グループが運営する保育園があり、子どもたちの遊ぶ姿や笑い声が日常的に感じられ、温かみのある生活空間を提供しています。食事・入浴・外出・外泊などの日常生活においては、利用者様の意思を尊重し、それぞれのペースに合わせた生活ができるよう支援しています。さらに、日々の暮らしを通じて趣味や生きがいを見つけられるよう、丁寧なサポートを心掛けています。

入居対象者

- ・各務原市在住の方
- ・介護保険要支援2～要介護5と認定された方
- ・認知症と診断された方

ご入居に関するお問い合わせ

入居をご検討されている方、その他ご質問がある方は、まずは担当のケアマネジャー様にご相談ください。

ケアマネジャーがいらっしゃらない場合は、直接グループホーム菜の花へお問い合わせください。

グループホーム菜の花

☎ 058-379-6205

入居者様の様子



外で日向ぼっこ



皆でゲーム



ぬり絵



ひなまつりイベント



習字



お誕生日イベント



体操



動く力を取り戻し、自分らしく暮らす その一歩を支える理学療法士

各務原リハビリテーション病院 理学療法士

理学療法ってなに？

～動く力を取り戻し、自分らしく暮らすために～

病気やけがのあと、「寝返る」「起き上がる」「座る」「立ち上がる」「歩く」といった基本的な動作が難しくなることがあります。これらの動きができなくなると、トイレに行く、着替える、外出するなど、日常生活にも大きな支障が出てしまいます。

理学療法は、こうした動作の回復を目指して、運動療法や物理療法を用いて支援する医療のひとつです。

理学療法士は、一人ひとりの身体の状態や生活環境を丁寧に見極めながら、「その人らしい暮らし」を取り戻すためのお手伝いをします。

たとえ病気や障害があっても、住み慣れた街で、自分らしく過ごしたい——そんな思いに寄り添い、動く力を支えるのが理学療法です。



病院での理学療法士の役割

- ・身体機能の評価とリハビリ計画の立案
- ・起き上がり・立ち上がり・歩行などの基本動作の練習
- ・関節の動きや筋力の回復を目的とした運動療法の実施
- ・物理療法による痛みや筋緊張の緩和
- ・生活環境や家屋状況を考慮した退院支援
- ・ご家族やスタッフへの介助方法の説明と共有
- ・在宅復帰・社会参加に向けたサポート。

どんな理学療法をしているか

- ・関節可動域の拡大
→ 固くなった関節を動かしやすくすることで、動作の幅を広げます。
- ・運動療法
→ 体力や持久力等を高め、日常生活に必要な動作の改善を図ります。
- ・筋力強化（レジスタンストレーニングなど）
→ 筋肉を鍛えることで、立ち上がりや歩行などの動作を安定させます。
- ・歩行練習（装具療法・免荷装置など）
→ 安全に歩けるよう、補助具や機器を使って段階的に練習します。
- ・日常生活動作練習
→ トイレ・着替え・入浴など、生活に必要な動作を繰り返し練習します。
- ・物理療法（体外衝撃波・温熱・低周波など）
→ 痛みや筋肉のこわばりをやわらげ、動きやすさをサポートします。

特殊機器紹介：免荷装置（当院の特色）

免荷装置とは？

脳卒中や骨折などで、術後・受傷後に自分の体重を支えにくい方に対して、ハーネスで体を吊り上げ、体重の一部を軽減（免荷）する装置です。

✔ こんなメリットがあります

- ・転倒リスクを減らし、安全に歩行練習ができる
- ・早期離床・早期歩行訓練が可能になる
- ・自信を持って「動く」感覚を取り戻せる
- ・理学療法士がそばで支えながら、段階的に練習できる



特殊機器紹介：体外衝撃波治療（物理療法）

体外衝撃波治療とは？

衝撃波（圧力のある音波）を体の外から患部に照射することで、痛みや筋肉のこわばりをやわらげる治療法です。

脳卒中後の痙攣や、関節・筋肉の慢性的な痛みに対して効果が期待されます。

✔ こんなメリットがあります

- ・痛みの緩和により、動作がしやすくなる
- ・筋緊張をやわらげ、リハビリの効果を高める
- ・手術や薬に頼らない、非侵襲的な治療法
- ・短時間で施術が可能、継続しやすい





各務原リハビリテーション病院

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8485
FAX 058-370-1901

各務原リハビリ透視センター

地域医療介護連携室
TEL 058-384-8181

在宅訪問診療

24時間訪問介護看護あすか
TEL 058-384-2455
介護相談センター菜の花
TEL 058-370-6935

介護相談センター菜の花

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-370-6935
FAX 058-384-2102

地域医療介護連携室

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8181
FAX 058-384-8403

うぬま在宅支援センター

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-385-3310
FAX 058-384-2102

各務原リハビリテーション 介護医療院

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8399
FAX 058-384-2102

デイケアセンターみつばち

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-2101

訪問リハビリテーション

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8485

グループホーム菜の花

各務原市鵜沼東町6-8-1
TEL 058-379-6205

24時間訪問介護看護あすか

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-2455



グループホーム菜の花

特別養護老人ホーム菜の花

各務原市鵜沼山崎町4-1-1
TEL 058-322-2080
FAX 058-322-2081

ひまわり保育園

各務原市鵜沼山崎町3-1
TEL 090-5000-0471

菜の花保育園

各務原市鵜沼東町6-10-1
TEL 090-5618-3590



特別養護老人ホーム菜の花

住み慣れた地域で最後まで自分らしく暮らしていただくために

誠道会グループは高齢者と介護と福祉の複合的なサービス
「誠道セーフティネット」の仕組みで提供します。



交通のご案内

◆お車でお越しの方
県道207号各務原美濃加茂線
山崎町交差点東

◆バスでお越しの方
各務原市ふれあいバス 鵜沼線
リハビリテーション病院前

◆電車でお越しの方
JR高山本線 鵜沼駅下車
徒歩5分
名鉄各務原線 新鵜沼駅下車 東改札口
徒歩7分

◆タクシーでお越しの方
JR高山本線 鵜沼駅より
タクシーで3分

発行 医療法人社団 誠道会

〒509-0124 岐阜県各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL: 058-384-8399
FAX: 058-370-1901
<https://www.seidokai.or.jp/>

